

**令和2年度岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会  
肺がん部会 概要**

- 1 日 時：令和2年11月16日(月) 13:30～15:00  
 2 場 所：岐阜県シンクタンク庁舎 3階入札室  
 3 出席者：

|        | 氏名     | 所属   |
|--------|--------|--|
| 委 員    | 上村 博幸  | 一般社団法人ぎふ総合健診センター 専務理事                            |
|        | 佐竹 真一  | 岐阜県医師会 常務理事                                      |
|        | 中村 芳美  | 岐阜県総合医療センター病理センター                                |
|        | 恋田 弘美  | 中津川市民病院健康管理センター 診療放射線技師                          |
|        | 西野 智美  | 市町村保健活動推進協議会保健師部会（中津川市）                          |
| オブザーバー | 久保田 芳則 | 恵那保健所 所長 <span style="float: right;">【欠席】</span> |
| 事務局    | 赤尾 典子  | 保健医療課長兼健康推進室長                                    |
|        | 森 稚加子  | 主幹兼がん対策係長  |
|        | 中島 早映  | 技術主査   |
|        | 上口 大輝  | 主事   |

4 内 容：

報告：1 令和元年度岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会肺がん部会議事

2 岐阜県のがんの現状等

3 がんの予防（肺がん検診）の推進について

(1) 正しいがん検診の実施

- ・新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえて、各機関は十分な感染対策を講じて検診を行っている。受付時の体調確認を徹底しており、それをすり抜ける無症状者については仕方がない側面もあるが、できる対策を継続して行くことが重要。
- ・指針に基づかない検診を実施している市町村に対し、対策型検診として推奨されていない旨を通知し、改善を促す必要がある。

(2) がん検診マネジメント

- ・肺がん検診の精度管理状況としては改善傾向を認めるが、検診機関と市町村の間で精検結果が共有できていない課題がある。精度管理上、精検結果の検診機関への還元は必要なことであり、改めて市町村へ通知を行うこと。
- ・今年、日本肺癌学会作成の肺がん検診の手引きが改訂された。読影医に関する条件として「おおむね年1回以上肺がん検診に関する症例検討会や読影講習会等に参加すること」が明記されることになったが、現状として条件を満たすことが難しい所も多いと考えられる。

- ・指針外の低線量CT検査を行っている市町村について、他市町村と比較してがん発見率等に違いが見られるか等、がんの統計と検診との関連についても分析していくこと。

### **(3) がん検診の受診率向上対策**

- ・経年的に受診率の高い市町村では検診を受けられる機会をこまめに設けている。対象者が受診しやすい検診体制を整えていくこと。
- ・県内市町村の好事例を共有し、各市町村の課題解決に向けた取組みを促すこと。

⇒上記協議結果について、市町村及び検診機関に周知を行い、精度向上に向けた取組みを促していく。